



東海大学—チェコ共和国 水素エネルギー国際交流シンポジウム

— 水素エネルギー —

技術の将来性と社会との調和 —

Harmonizing the future of hydrogen energy technology with society

主催 東海大学総合科学技術研究所、チェコ共和国チェコインベストメント

共催 株式会社 ケイエスピー (KSP Inc.)

協賛 日本エネルギー学会、化学工学会エネルギー部会 (予定)

日時 2019年6月6日 木曜日 15:00-18:00

場所 東海大学 湘南キャンパス Techno Cube (19号館) 2階
207号室 マルチアトリエ (同時通訳有)

https://www.u-tokai.ac.jp/info/traffic_map/shared/pdf/shonan_campus.pdf

チェコ共和国は、現在、カレル大学・化学工科大学 (プラハ)・国立原子力研究所が中心となり、水素エネルギーの技術開発は近年著しく、既に燃料電池をはじめ、水素ステーションや水素燃料フォークリフトの開発が進められ、商用化できる技術水準に達しています。このたび、チェコ共和国より学術関係者およびスタートアップ企業が来日し、チェコ共和国の水素エネルギー技術開発の状況について研究開発や製品の具体的な技術発表が行われます。このシンポジウムに参加すれば、チェコ共和国での水素エネルギーへの取組を理解することができるとともに、情報収集と交流を深めて頂く絶好の機会となります。奮ってご参加ください。なお、シンポジウムの事前予約は不要です。(シンポジウム終了後、懇親会を開催する予定です)

(お問合せ先)

東海大学産官学連携センター・岩森

(事務担当：三橋、戸塚)

TEL: 0463-58-1211 (内線：5370)

E-mail: iist17425@tsc.u-tokai.ac.jp